

JV33-260



UJF-3042
UV PRINTER



TextileJet
Tx400-1800B



第36期(2011年3月期) 第2四半期決算説明会

2010年11月18日

株式会社 ミマキエンジニアリング
JASDAQ 証券コード:6638

- ❖ **当第2四半期決算概要**
- ❖ 四半期連結業績の推移
- ❖ 今期の予想
- ❖ 当社の経営戦略

連結業績ハイライト

(百万円、%)	35期2Q累計 (09/9)	36期2Q累計 (10/9)	増減額	増減率
売上高	10,919	12,852	1,933	17.7
営業利益	△431	497	928	—
経常利益	△588	173	761	—
四半期純利益	△347	24	371	—

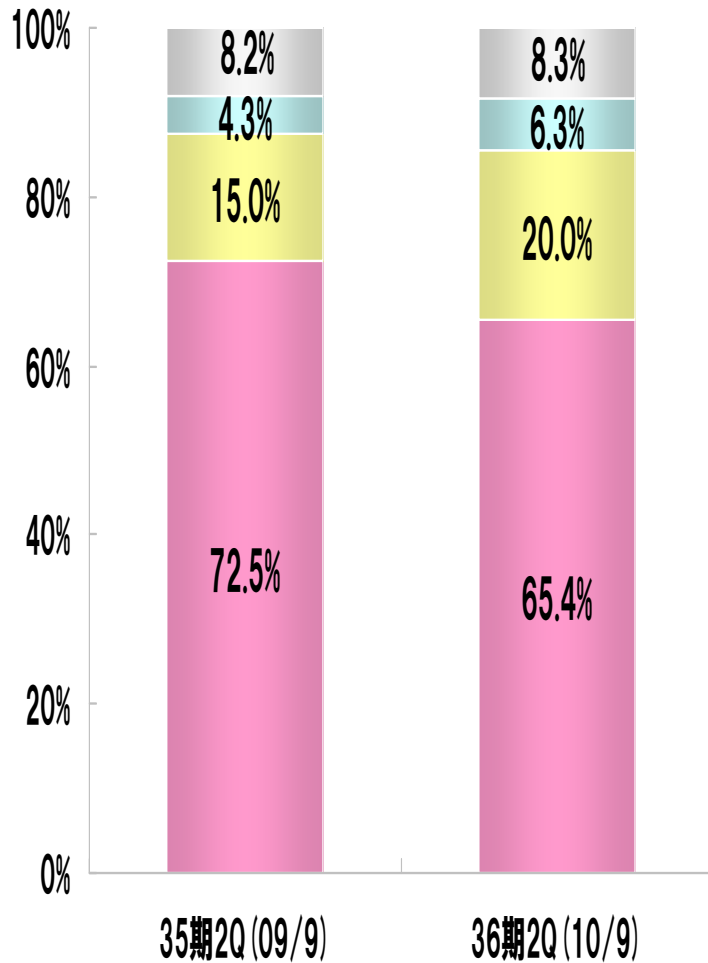
為替レート(期中平均)

米ドル	95.50円	88.95円
ユーロ	133.16円	113.84円

・円高の影響による為替差損
(36期2Q累計実績237M)
が発生
米ドル:6.55円(6.9%)円高
ユーロ:19.32円(14.5%)円高

機種群別売上高

【構成比率】



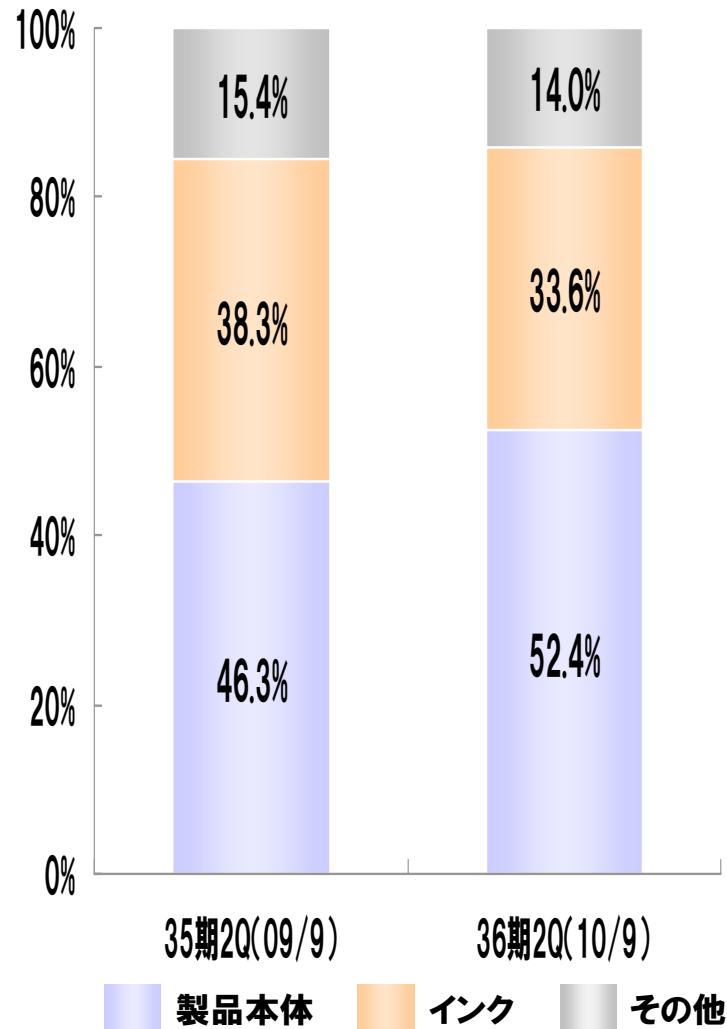
(百万円、%)	35期2Q 累計 (09/9)	36期2Q 累計 (10/9)	増減額	増減率
SG市場向け	7,920	8,401	481	6.1
IP市場向け	1,639	2,576	937	57.2
TA市場向け	463	811	348	75.1
その他	896	1,061	165	18.5
合計	10,919	12,852	1,933	17.7

- ・SG: JV33、JV5シリーズが順調に売上を伸ばした
- ・IP: UJF-3042による提案が新規顧客の開拓等に奏功
- ・TA: 新製品(Tx400シリーズ)の投入効果による増収

SG市場向け IP市場向け TA市場向け その他

品目別売上高

【構成比率】

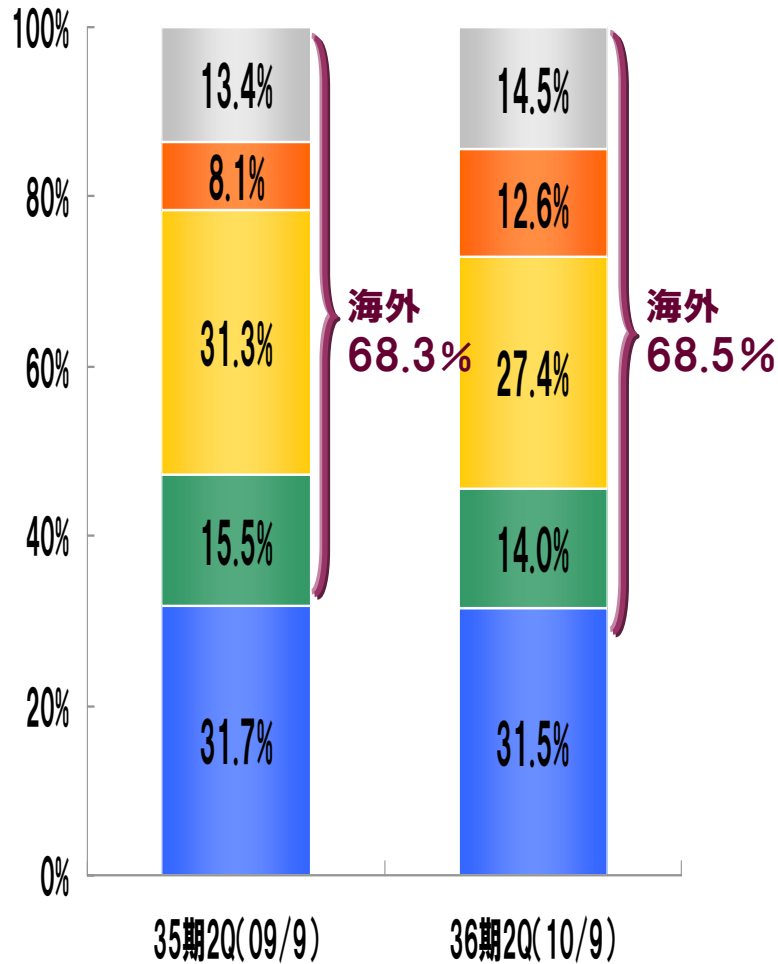


(百万円、%)	35期2Q 累計 (09/9)	36期2Q 累計 (10/9)	増減額	増減率
製品本体	5,049	6,729	1,679	33.3
インク	4,182	4,317	135	3.2
その他	1,686	1,804	118	7.0
合計	10,919	12,852	1,933	17.7

- ・製品本体:JV33、JV5シリーズが順調に売上を伸ばし
UJF-3042の好調が続いた
- ・インク:著しい円高の中、回復基調で推移した

エリア別売上高

【構成比率】



(百万円、%)		35期2Q 累計 (09/9)	36期2Q 累計 (10/9)	増減額	増減率
国	内	3,463	4,042	578	16.7
北	米	1,692 (17.7M\$)	1,797 (20.2M\$)	105 (2.4M\$)	6.2 (14.0)
欧	州	3,414 (25.6M€)	3,525 (30.9M€)	110 (5.3M€)	3.2 (20.8)
ア	ジ	887	1,620	733	82.6
そ	の	1,460	1,866	405	27.8
合	計	10,919	12,852	1,933	17.7

※上表中の、北米、欧州の下段()の数値は、現地通貨ベース

■ 日本 ■ 北米 ■ 欧州 ■ アジア ■ その他

要約貸借対照表

【資産の部】

(百万円)	35期 (10/3)	36期2Q (10/9)	増減額
現金及び預金	2,501	2,815	314
受取手形・売掛金	4,062	4,560	497
たな卸資産	6,779	7,086	307
その他流動資産	879	679	△200
流動資産合計	14,223	15,141	917
有形固定資産	6,152	5,980	△171
無形固定資産	485	401	△84
投資その他の資産	1,269	1,149	△120
固定資産合計	7,907	7,530	△376
資産合計	22,130	22,672	541

・たな卸資産
 商品及び製品(+342M)
 仕掛品(+34M)
 原材料及び貯蔵品(△69M)

・その他流動資産
 未収消費税等の減少
 (△257M)

要約貸借対照表

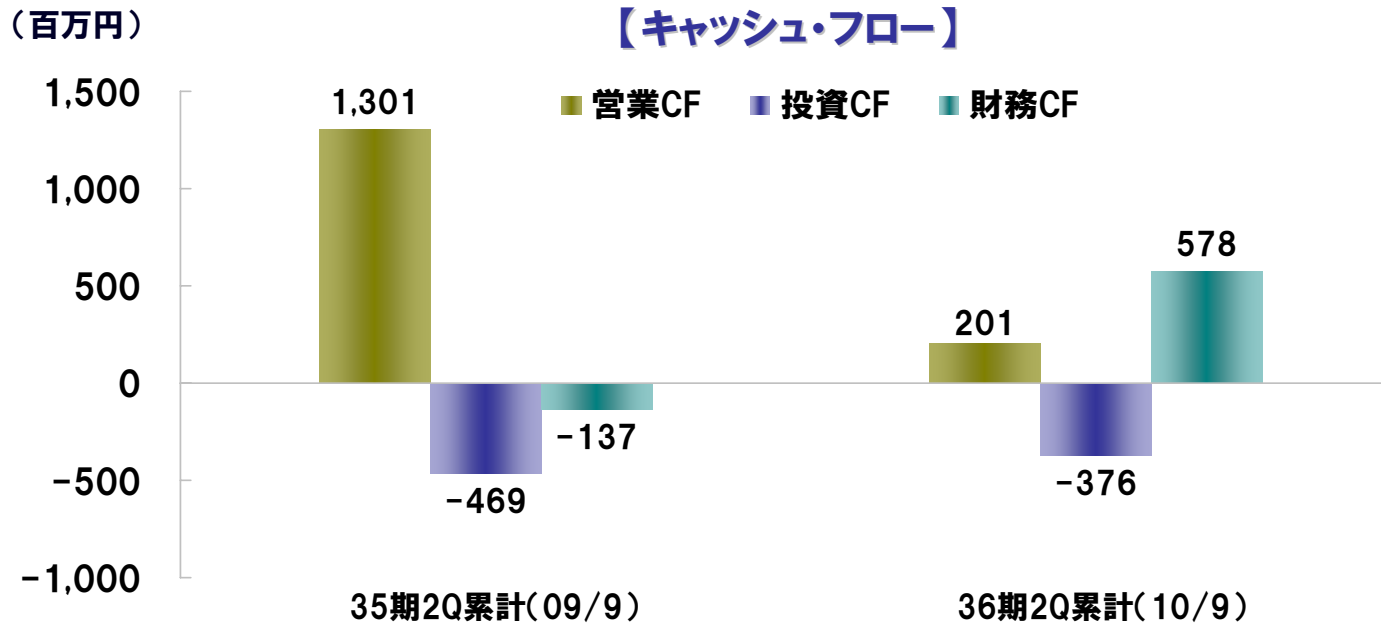
【負債・純資産の部】

(百万円)	35期 (10/3)	36期2Q (10/9)	増減額
支払手形・買掛金	5,304	5,372	67
短期借入金・ 1年内予定長期借入金	5,050	6,142	1,091
その他流動負債	2,519	2,587	68
流動負債合計	12,874	14,102	1,227
長期借入金	2,122	1,723	△399
その他固定負債	775	786	11
固定負債合計	2,898	2,510	△388
負債合計	15,773	16,613	839
純資産合計	6,357	6,059	△298
負債、純資産合計	22,130	22,672	541

・借入金
短期借入金増加(+1,129M)
1年内予定長期借入金減少
(△38M)
長期借入金減少(△399M)

・純資産
為替換算調整勘定の減少
(△278M)

キャッシュ・フロー



・営業キャッシュ・フローの主な内容

マイナス: たな卸資産増加 611百万円

プラス: 当期純利益 163百万円、減価償却費 529百万円

(前年は、たな卸資産 1,118百万円の減少)

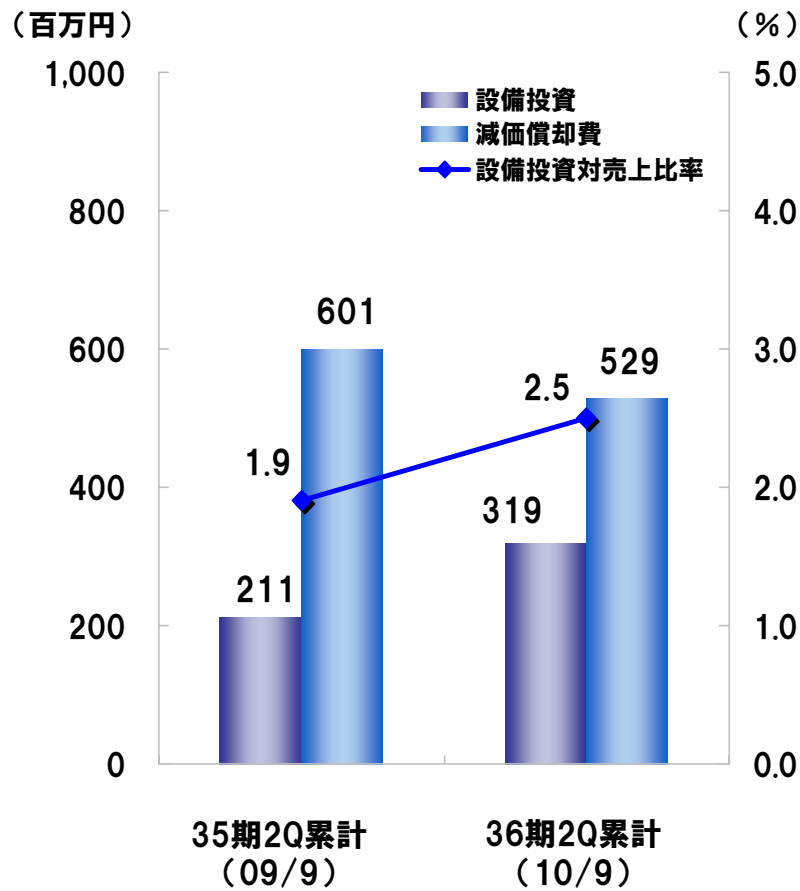
・財務キャッシュ・フローの主な内容

マイナス: 長期借入金の減少 437百万円

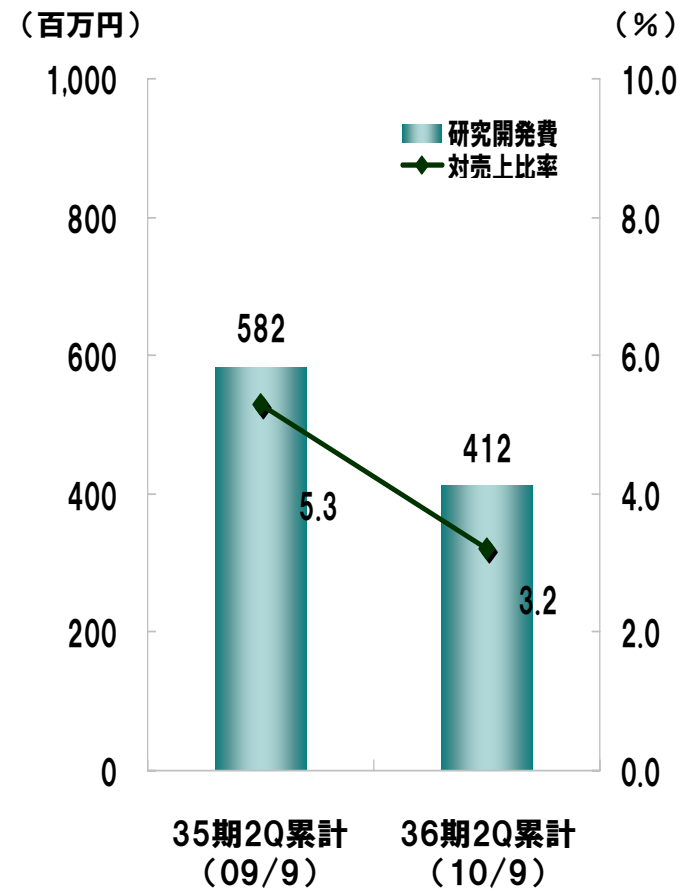
プラス: 短期借入金の増加 1,129百万円

設備投資、研究開発費

【設備投資・減価償却費】

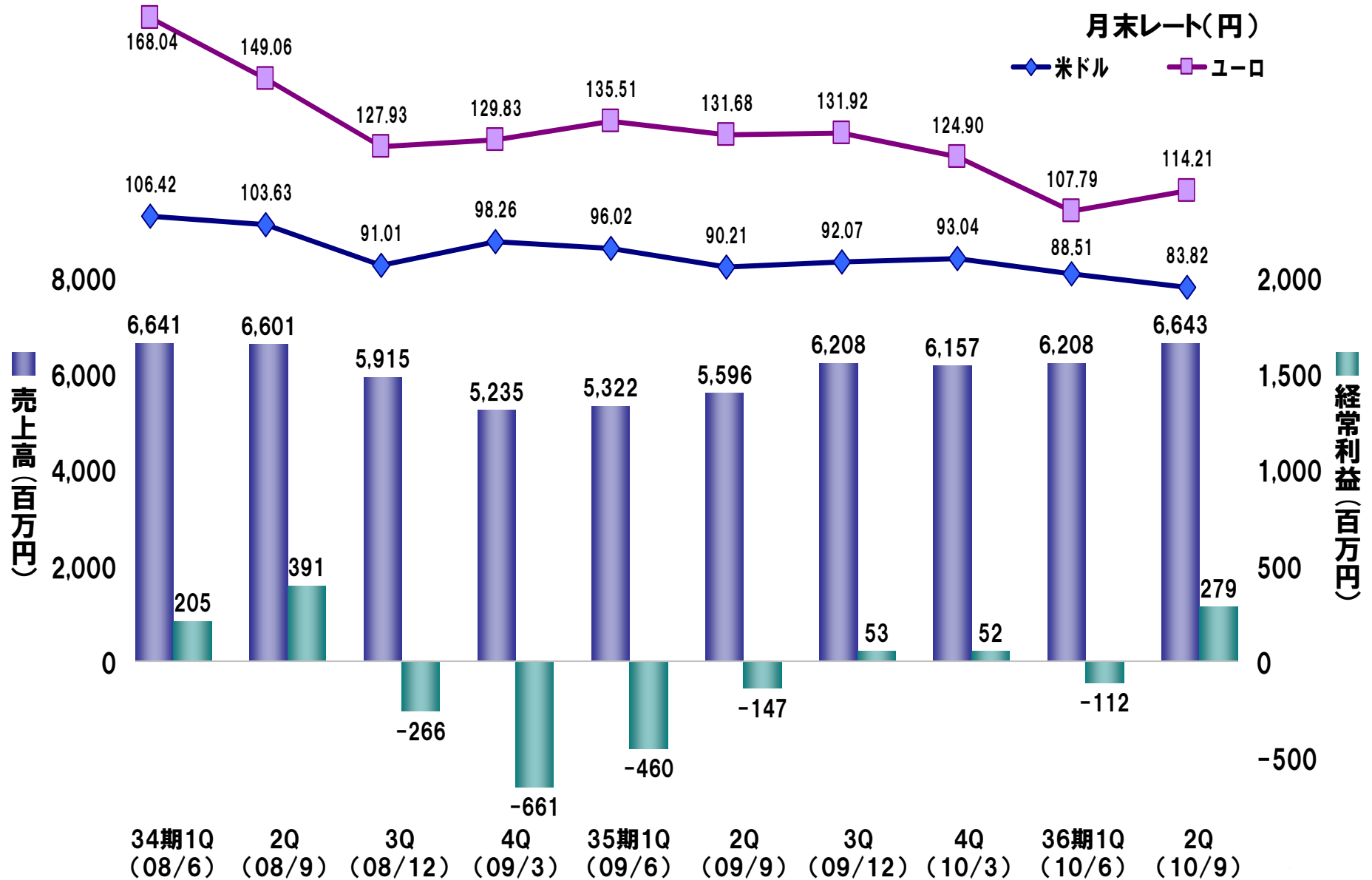


【研究開発費】



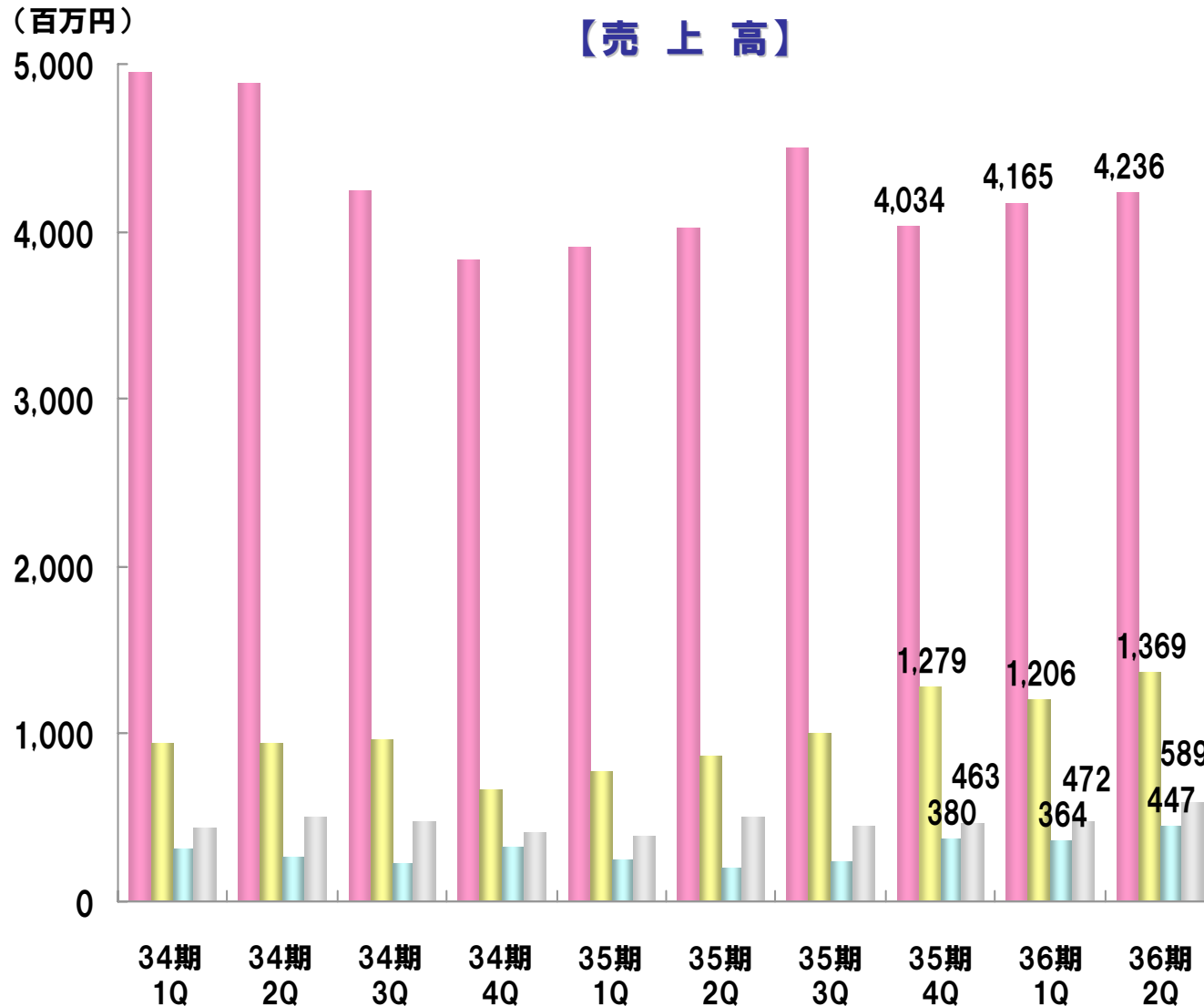
- ❖ 当第1四半期決算概要
- ❖ 四半期連結業績の推移
- ❖ 今期の予想
- ❖ 当社の経営戦略

四半期連結業績推移



機種群別四半期売上高

【直前期比較】

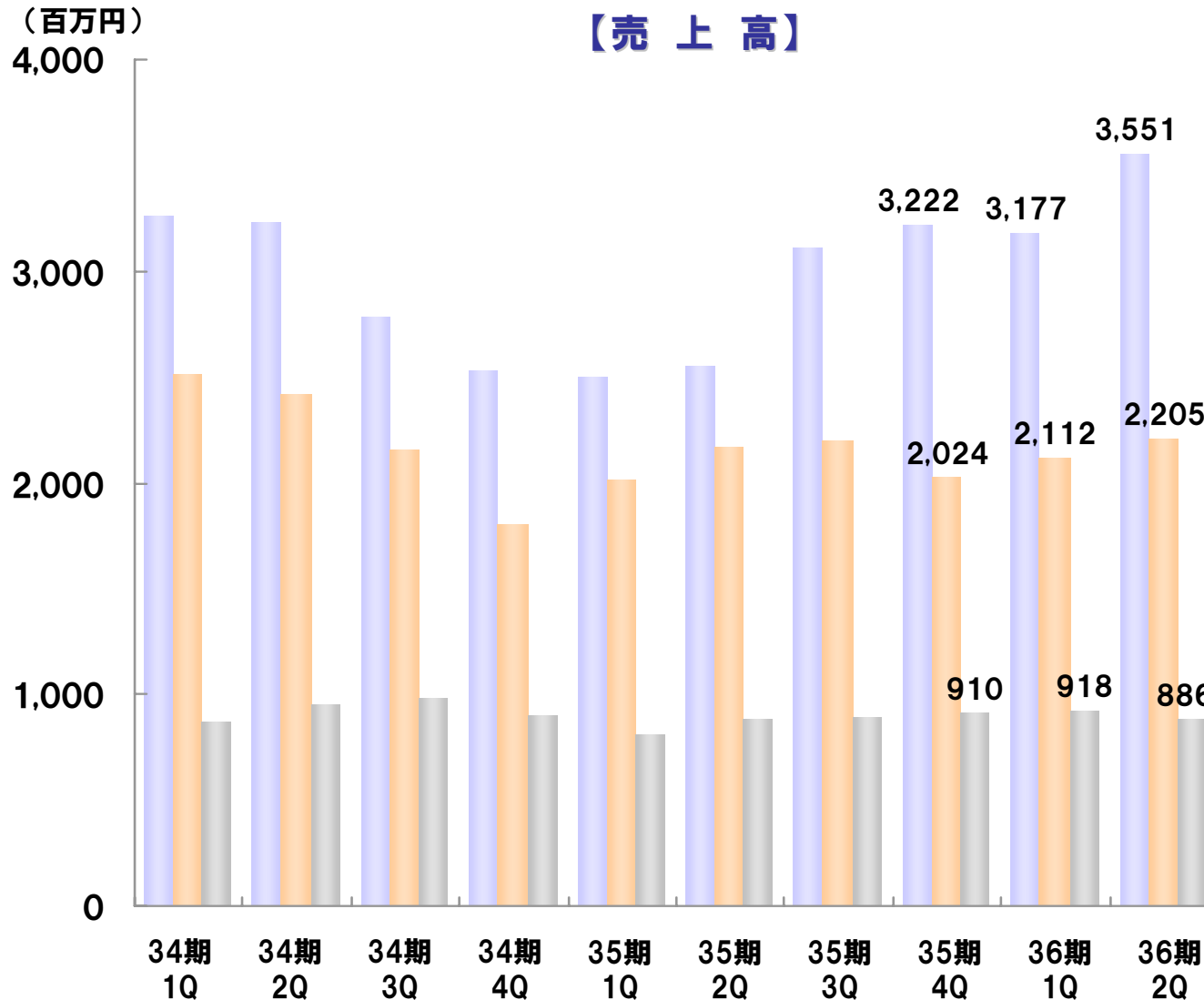


	35期4Q: 36期1Q	36期1Q: 36期2Q
合計	+51 0.8%	+434 7.0%
その他	+9 2.0%	+117 24.8%
TA市場	△16 △4.3%	+83 22.9%
IP市場	△72 △5.7%	+163 13.5%
SG市場	+130 3.2%	+70 1.7%

上段:増減額
下段:増減率

品目別四半期売上高

【直前期比較】

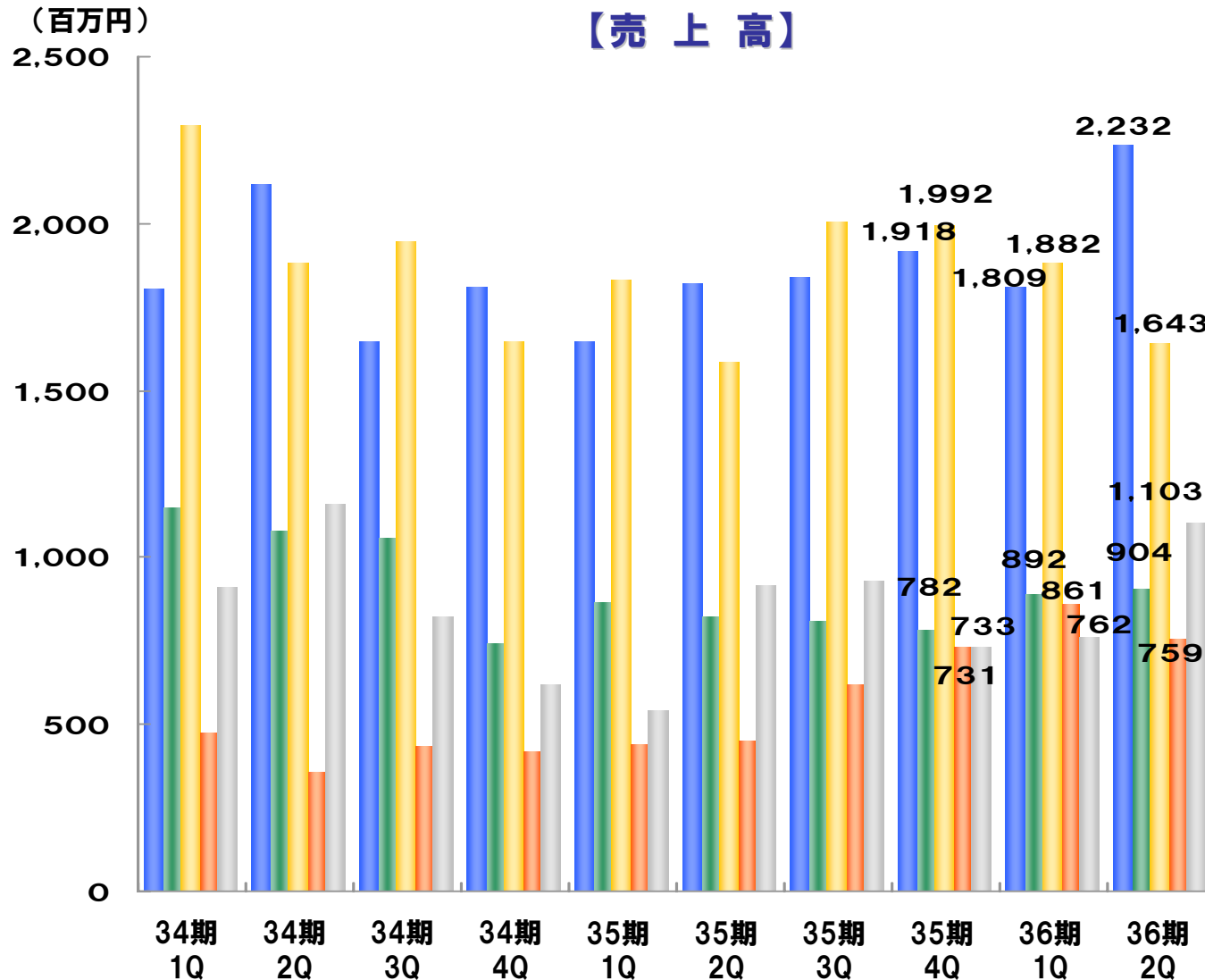


	35期4Q: 36期1Q	36期1Q: 36期2Q
合計	+51 0.8%	+434 7.0%
その他	+8 0.9%	△32 △3.5%
インク	+87 4.3%	+92 4.4%
製品本体	△44 △1.4%	+373 11.8%

上段:増減額
下段:増減率

エリア別四半期売上高

【直前期比較】



	35期4Q: 36期1Q	36期1Q: 36期2Q
合計	+51 0.8%	+434 7.0%
その他	+28 3.9%	+341 44.8%
アジア	+130 17.9%	△102 △11.9%
欧州	△110 △5.5%	△239 △12.7%
北米	+110 14.1%	+11 1.3%
国内	△108 △5.7%	+422 23.4%

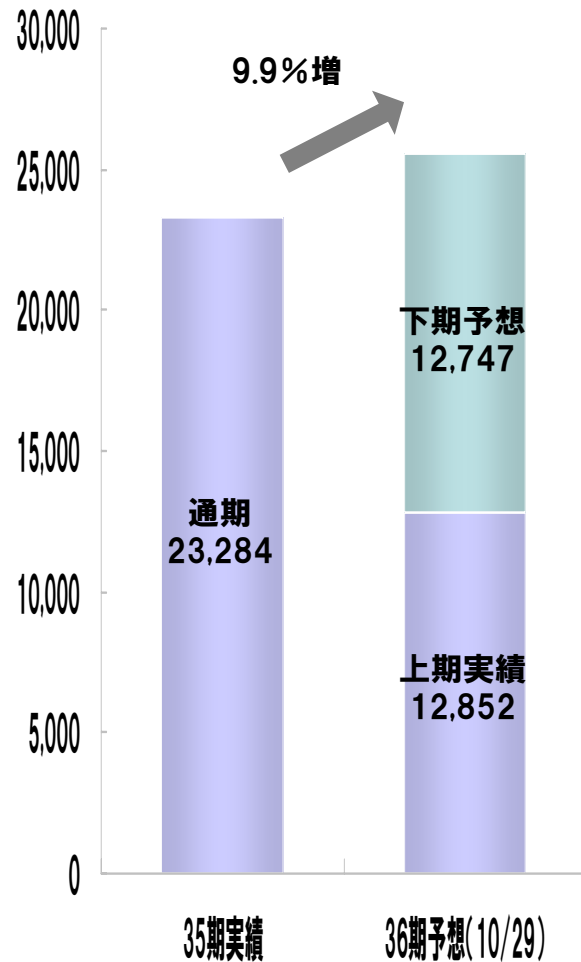
上段:増減額
下段:増減率

- ❖ 当第1四半期決算概要
- ❖ 四半期連結業績の推移
- ❖ 今期の予想**
- ❖ 当社の経営戦略

連結業績予想

【売上高】

(百万円)



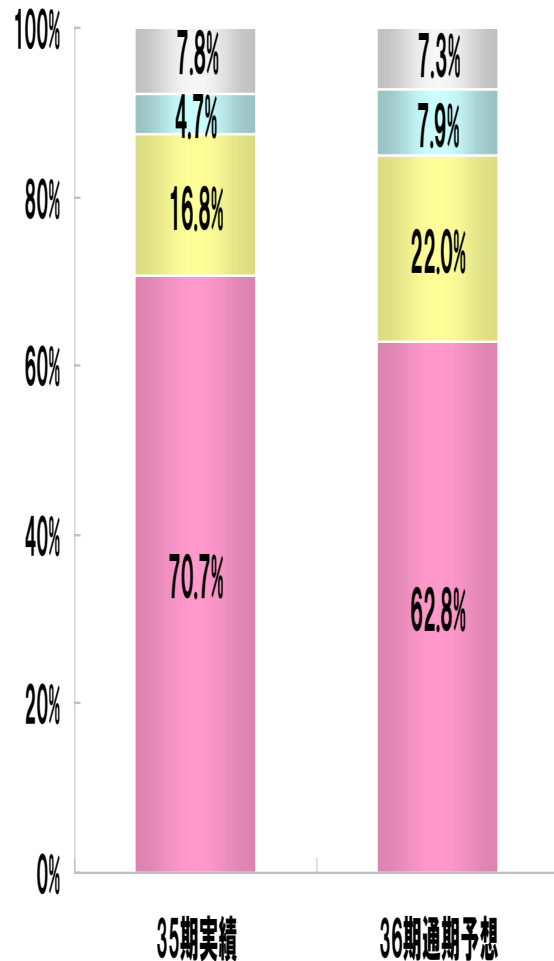
(百万円、%)

	35期実績	36期予想(10/29)			対35期	
		上期実績	下期予想	通期予想	増減額	増減率
売上高	23,284	12,852	12,747	25,600	2,315	9.9
営業利益	△168	497	195	693	861	—
経常利益	△481	173	194	368	849	—
当期純利益	△523	24	143	168	691	—
為替レート(円)						
米ドル	92.86	88.95	84.00	86.48		
ユーロ	131.16	113.84	111.00	112.42		

36期第2四半期累計実績に基づく為替感応度(理論値)
 (為替レート1円変動による営業利益影響額:6か月相当額)
 米ドル:9.5百万円
 ユーロ:24.9百万円

機種群別売上高予想

【構成比率】



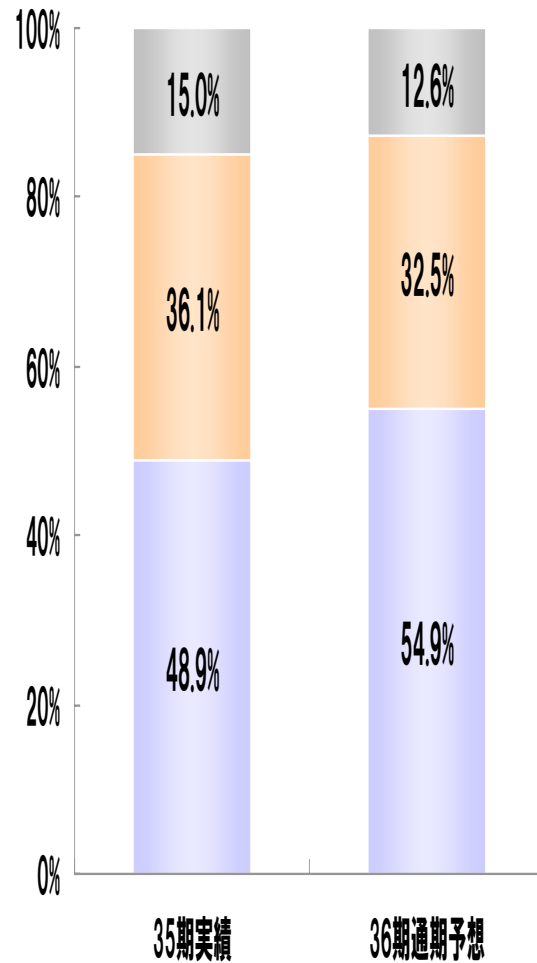
(百万円、%)	35期実績	36期予想(10/29)			対35期	
		上期実績	下期予想	通期予想	増減額	増減率
SG市場向け	16,455	8,401	7,679	16,081	△374	△2.3
IP市場向け	3,924	2,576	3,054	5,630	1,705	43.5
TA市場向け	1,088	811	1,210	2,022	934	85.9
その他	1,816	1,061	803	1,865	49	2.7
合計	23,284	12,852	12,747	25,600	2,315	9.9

下期売上高予想は、為替想定の変更による影響を含む
 SG: 為替の想定レートを円高としたことによる減収
 IP: UJF-3042の好調継続に加えて、JFXシリーズ新製品による高額商品の拡販による増収
 TA: 新たな捺染インクの投入による製品本体の拡販による増収

SG市場向け IP市場向け TA市場向け その他

品目別売上高予想

【構成比率】



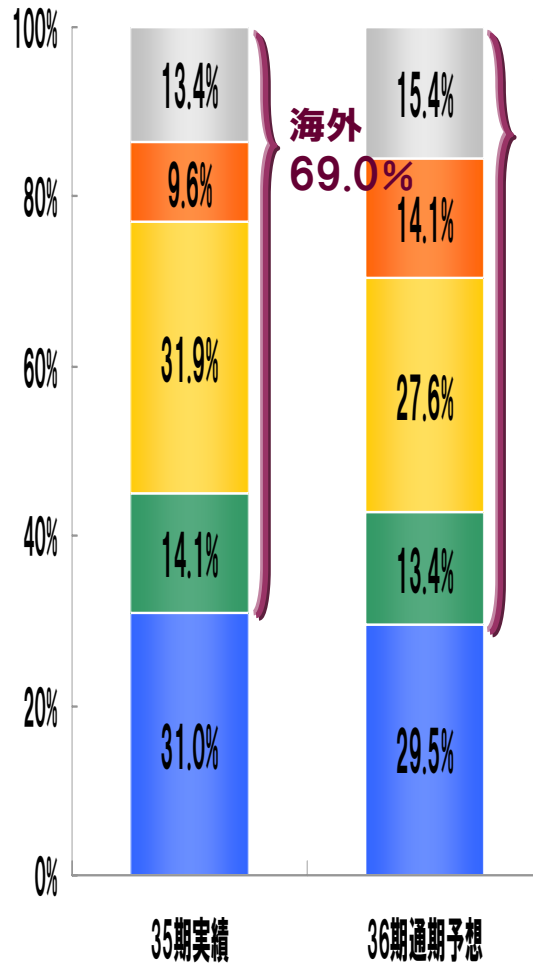
(百万円、%)	35期実績	36期予想(10/29)			対35期	
		上期実績	下期予想	通期予想	増減額	増減率
製品本体	11,383	6,729	7,330	14,060	2,676	23.5
インク	8,408	4,317	3,998	8,316	△92	△1.1
その他	3,492	1,804	1,418	3,223	△269	△7.7
合計	23,284	12,852	12,747	25,600	2,315	9.9

製品本体:UJF-3042の好調継続、JFXシリーズ、Tx400シリーズの拡販による増収
 インク:SG市場の需要予測と円高想定の影響による減収

製品本体 インク その他

エリア別売上高予想

【構成比率】



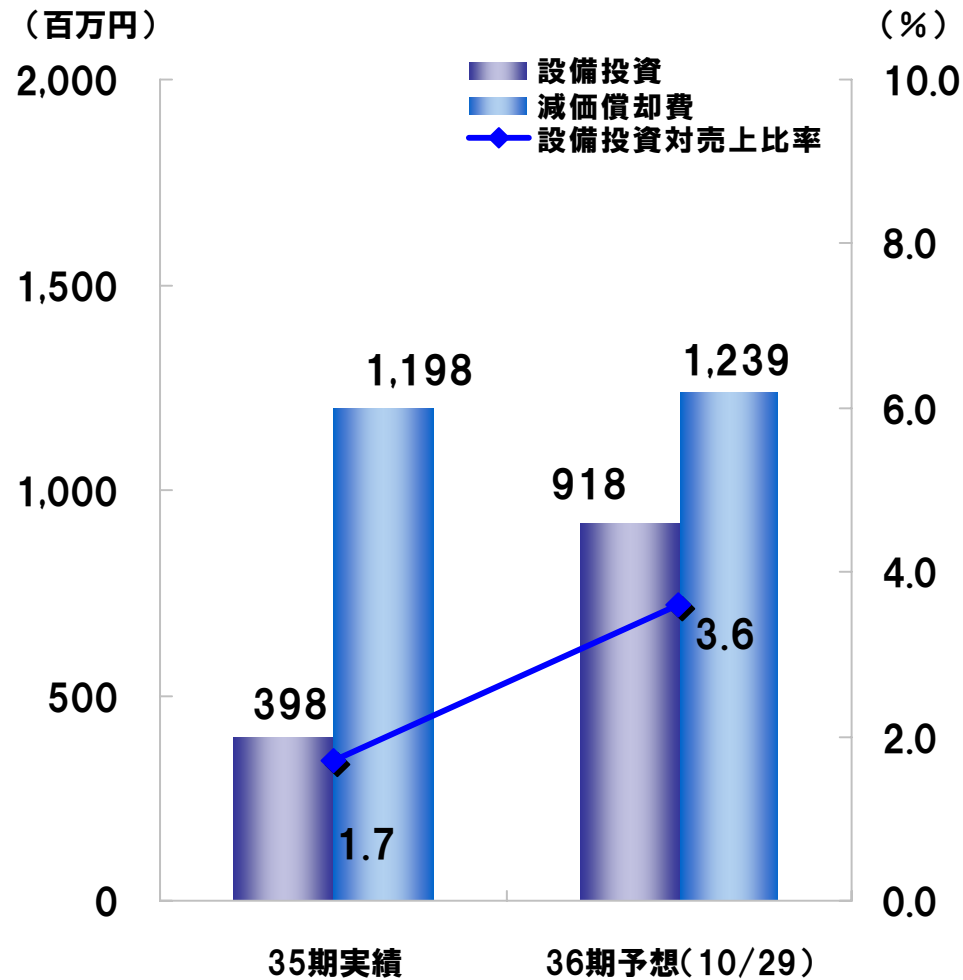
	35期実績	36期予想(10/29)			対35期	
		上期実績	下期予想	通期予想	増減額	増減率
国内	7,224	4,042	3,510	7,552	327	4.5
北米	3,285 (35.3M\$)	1,797 (20.2M\$)	1,622 (19.3M\$)	3,419 (39.5M\$)	134 (4.1M\$)	4.1 (11.8)
欧州	7,412 (56.5M€)	3,525 (30.9M€)	3,539 (31.8M€)	7,065 (62.8M€)	△346 (6.2M€)	△4.7 (11.1)
アジア	2,237	1,620	1,985	3,606	1,369	61.2
その他	3,125	1,866	2,089	3,955	830	26.6
合計	23,284	12,852	12,747	25,600	2,315	9.9

※上表中の、北米、欧州の下段()の数値は、現地通貨ベース

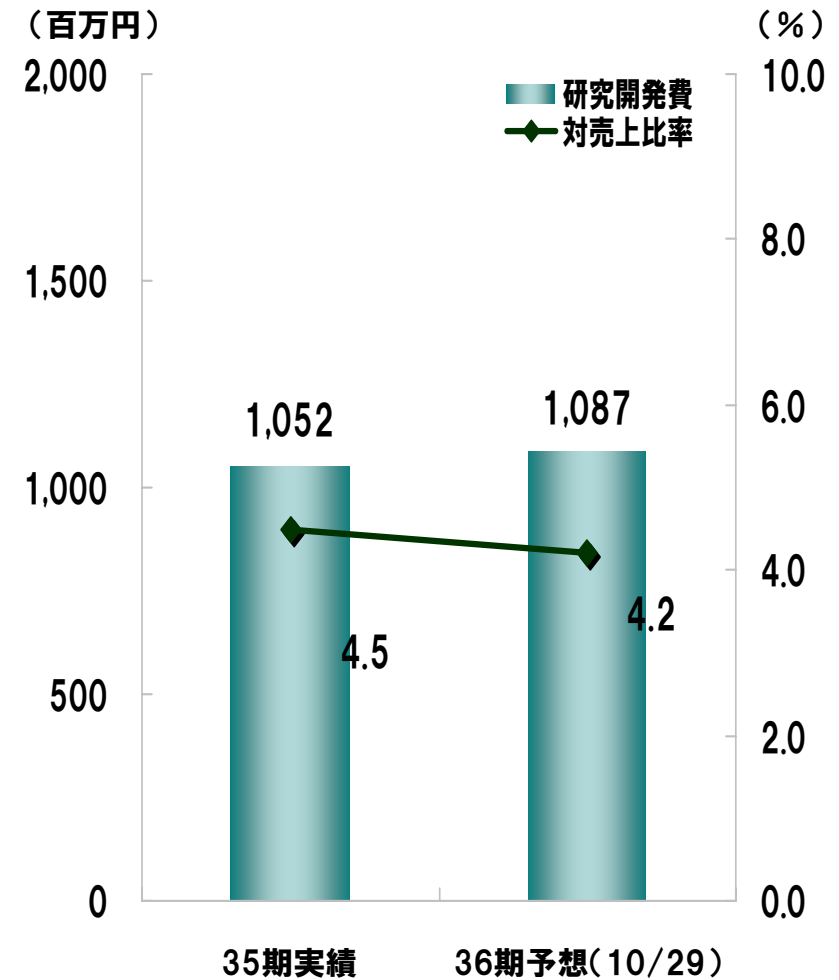
■ 国内 ■ 北米 ■ 欧州 ■ アジア ■ その他

設備投資、研究開発費、減価償却費予想

【設備投資・減価償却費】



【研究開発費・対売上比率】



- ❖ 当第1四半期決算概要
- ❖ 四半期連結業績の推移
- ❖ 今期の予想
- ❖ **当社の経営戦略**

経営戦略

全社戦略

産業用インクジェットプリンタ&カッティングプロッタで
オンデマンド生産を推進する *Mimaki*

市場の声を聞き、ユーザーニーズに合った商品提供

- ✓ 情報収集と分析に基づく、SG市場・IP市場・TA市場での規模の拡大
⇒ユーザーの儲けに繋がるビジネスモデルの提案、未開拓領域のデジタル化推進
- ✓ デジタルプリントが生み出すエコ対応メリットの提案強化
⇒省資源、省電力、廃棄物低減
- ✓ 販売・サービス網の整備
⇒CS向上によるユーザーとの関係強化、固定客づくり

次の時代を先取りした商品提案

- ✓ 市場の求めを捉え、差別化を訴求できる付加価値を持った製品開発への取り組み
⇒多様化、高速化、低ランニングコスト化
- ✓ インクを中心としたアフターマーケットビジネスの提案
⇒インク開発、前処理技術の確立、メディアの適合性評価

フレキシブル対応が可能なコスト構造への取り組み

- ✓ 生産、調達のグローバル化によるコスト削減、リスク低減
- ✓ 需要変動に適応するためのQCD(品質、コスト、納期)管理の強化

SG(広告・看板)市場向け 事業戦略

商品戦略

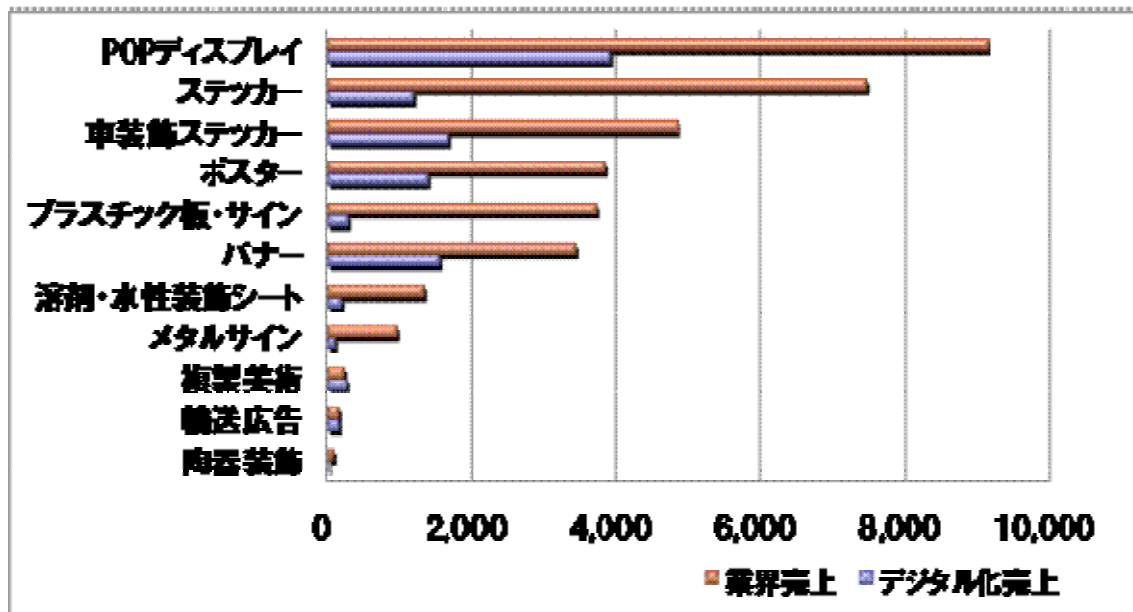
- 新興国のボリュームゾーンに向けたプリンタの開発
- 先進国向けの高画質・中生産性プリンタの開発
- エコ・グリーンなプリンタの開発

販売戦略

- WWの販売・サービス網の整備
- スクリーン印刷市場のデジタル化を推進
- 環境に優しいソフトサインの販売促進

米国SG市場デジタル進行度

単位：M\$



※デジタル化比率30.0%

2008年調査会社推計データより

IP(産業用途)市場向け 事業戦略

商品戦略

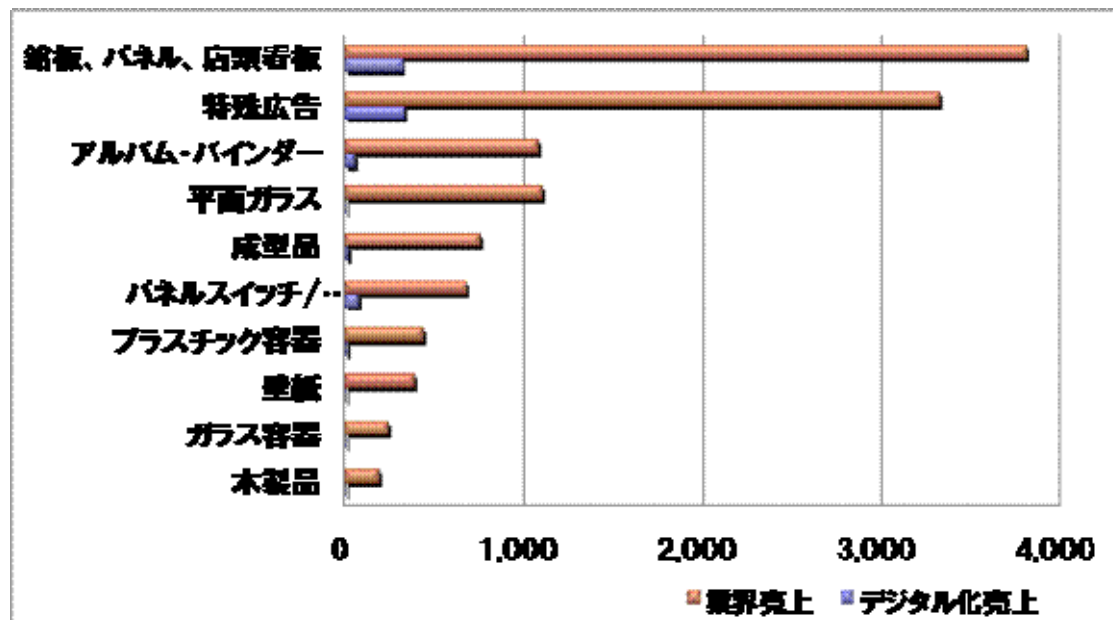
- 高画質UVプリンタのスピード・サイズの豊富な品揃え
- エコ・グリーンを広めるLED-UVプリンタの拡充

販売戦略

- エントリーモデルを活用した印刷市場の販売チャネルづくり
- 素材に適したプリントノウハウの提供
- プリンタ、カッティングマシン、ソフトウェアの組合せによるソリューションの提供

米国IP市場デジタル進行度

単位：M\$



※デジタル化比率7.0%

2008年調査会社推計データより

TA(布地・衣類)市場向け 事業戦略

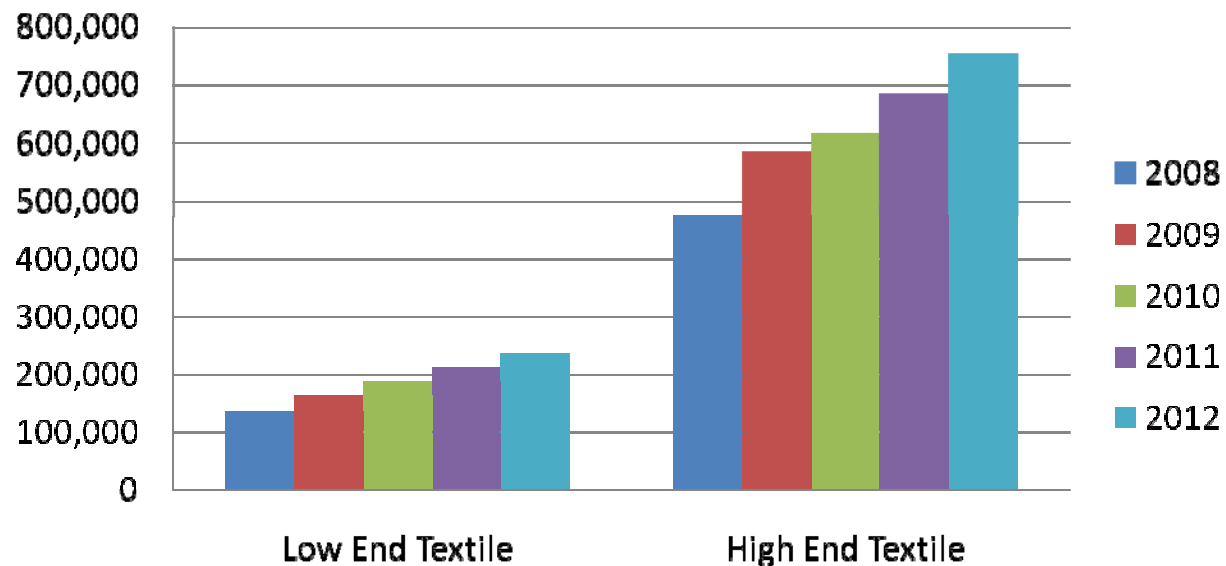
商品戦略

- 生産性を向上させた製品と低価格インクの投入
- 高速性能を強化し無人運転可能な上位機種の開発

販売戦略

- 前後処理を含めたテキスタイル市場のデジタル化を推進
- インクを中心としたアフターマーケットビジネスの拡大
- TAチャネルの開拓

ww Digital Textile Ink Liters 2008-2012



2008年調査会社推計データより

本資料に関するお問合せ先

株式会社 **ミマキエンジニアリング**

総務部 IR・広報グループ

TEL 0268 (64) 2281

E-mail mimaki-ir@mimaki.jp

〔本資料お取り扱い上のご注意〕

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング(以下、当社)を理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。